

E：防災連絡会

めざす姿	具体的な進め方	年度		2017年度				2018年度				2019年度				2020年度			
		幹事団体		自治会長 防災リーダー				自治会長 防災リーダー				自治会長 防災リーダー				自治会長 防災リーダー			
				1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
桜井地区 防災対策の質 の向上	<p>1) 2015年度に「桜井地区防災連絡会」を立ち上げた。</p> <p>活動項目として</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 発災時の行動を防災訓練を通して理解してもらう。(訓練部会) 2 発災時に必要な資機材情報の提供(資機材部会) 3 防災・減災とは何かを地域の方々に情報提供する。(教育部会) <p>とした。</p> <p>2) 2016年度から「広域避難所運営委員会」と「防災連絡会」を2回/年 開催することとした。</p> <p>3) 2018年度の実績</p> <p>第一回目 開催： 5月27日</p> <p>第二回目 開催： 11月25日</p> <p>4) 2019年度の実績</p> <p>第一回目 開催： 5月26日</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「いっせい防災訓練」のカリキュラムについて ② 従来の訓練で実施していなかった「トイレ組立」「屋内運動場レイアウト」など、を実施することにした。 ③ 今回の訓練での反省点を踏まえ、今後の桜井地区の防災体制を考えて <p>第二回目 開催： 11月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 消防本部から「住宅用火災報知器設置促進」についての説明 ② 来年度の防災訓練は、より実践的な訓練とすることにした。 <p>例： 2階、3階への搬送 避難する教室への移動 土のう、水のうの知識・使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> ③ 避難所備品等の整理 倉庫備品の層別整理 避難所内の経路標示など環境整備 ④ 住民への情報提供 <p>備品倉庫(教室倉庫)の開梱・整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 使用頻度・緊急性を考慮した配置に備品を入れ替えた。 ② 開梱していない備品を開梱し、すぐ使えるようにした。 コンテナ倉庫分も別途実施予定 	自治会 連合内 の連絡 会とし て活動	コロ ナ感 染症 拡大 防止 のため 活動 休止																